



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



2023年
12月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



十一月十七日(金)、ホテルペラヴィータを会場に「二〇二三経営研究集会」(Z o

om併用)が開催されました。基調講演の講師には、スタンフォード大学フーヴァー研究所リサーチフェ

ローであり、国際政治学者の西鋭夫氏を迎え「日本の誇りを取り戻す」確固たる信念と高い志を持ちなさい」と題してご講演いただきました。近現代史のお金の流れを紐解きつつ、現在の日本政府と諸外国との政治比較を中心に、日本が抱える増税や貧困といった経済問題から、情

報が溢れる現代において事実を追求せずに鵜呑みにしてしまう風潮にも警鐘を鳴らしました。最後に、意識・知識・衛生面など、元来日本国民が持つレベルの高さに触れ、「ハチマキを締め直し強い日本を取り戻しましょう!」と力強いエールを送りました。基調講演後のグループ討論では「講演内容をどう感じて、どう生かすか」のテーマで意見交換。近現代史の深堀りや帰属意識など、経営者としての考え方をそれぞれが交流し、明日へのヒントを持ち帰りました。参加者アンケートには「情報を鵜呑みにせず様々な角度から深堀することが大切」「会社の歴史を社員と共に理解していきたい」「自分に誇りを持つてる仕事や行動から日本の誇りを取り戻していきたい」「自分の責任



でしっかり声を挙げなくてはいけない」などの感想が寄せられていました。当日ズームでご参加いただいた皆さまには、音声が届かないという大変なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

日本の誇りを取り戻す

「確固たる信念と高い志を持ちなさい」

2023経営研究集会を開催

初心に戻ってステップアップ

2023伸び盛り社員研修会

十月十六日(月)・十七日(火)の二日間、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎(伊勢崎市文化会館)を会場に、入社三〜五年目の伸び盛りの若手社員を対象とした「二〇二三伸び盛り社員研修会」を開催。受講生・同席者(経営者側)合わせて約四百名が参加し、将来の会社を背負って立つ若手社員の役割、主体性とモチベーションを持って働くことの意義などを学びました。

一日目のテーマは「会社における自分の存在価値を見直す」。アイスブレイクや目的確認に始まり、会社への「期待/貢献シート」のワークや「二七〇



度サーベイ」を使った自己分析「今後のキャリア形成」や「働き続けたい会社とは？」の講義、随所に実施したグループ討論などを通して、自己成長のヒントを掴んでいきました。

二日目のテーマは「今後の仕事への向き合い方を考えよう」。前日の内容を踏まえた「自分の立場、役割を見つめ直そう」「やりたい自分になるために」を考える二種類の講義&ワークなどを通して、自立型社員へのステップを確かなものにしていきました。また、研修会の最後には「今後の決意表明」を受講生全員が力強い言葉で発表しました。

受講生が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に掲載します。

【研修生】
 ○伝えるではなく、伝わる報連相を実践し、社長や上司・同僚から信頼される人材になりたい。
 ○これまで固定概念で仕事をしていた部分があったが、他社の社員・経営者から広い視野

での意見をもらい、自身の未来像について改めて考えさせられた。
 ○経営者の皆さんの熱意が伝わる研修だった。会社への文句や愚痴ではなく、会社を良くするための提案をしていきたい。
 ○知識を得るだけでなく、一つの経験として有意義だった。この経験を今後の仕事や自己成長に生かしていく。

【経営者】
 ○入社三年、悩みや不安を抱えてくるころなので、いま一度、仕事の意義や初心を振り返る良い機会になったと思う。
 ○高まったモチベーションを継続するため、そのフォロー体制を会社として整備するのが大切。

4度の倒産危機を乗り越えて

渋川吾妻支部10月例会



十月二十四日(火)、渋川公民館を会場に「渋川吾妻支部十月例会」を開催。オリジナルグッズの製造・販売を手掛ける(株)シェリー、代表取締役・清塚徹氏(渋川吾妻支部)が「『もう出せません』からの融資実行〜四度の倒産危機を乗り越えて〜」と題して経営体験を報告しました。また、同社の資金繰り支援に携わった(株)skymanマネジメントコンサルティング・横須賀巧哉氏(同支部)が、その舞台裏を解説しました。

バブル崩壊、一社依存、新分野展開、新型コロナ、四度に及ぶ倒産危機を乗り越えた経営体験を赤裸々に語った清塚氏。特に今回のテーマである「資金繰り」について、当時の生々しいやりとりを克明に振り返りました。報告のまとめで清塚氏は「金融機関との対話。情熱と数字をもとに腹を割って話すことが何よりも大切」と語りました。

その後は「これまでのピンチと今後のピンチに備えて」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「金融機関との関わり方が、とても勉強になった」「行動力と情報を取りに行く姿勢を見習いたい」「第三者(横須賀氏)視点の報告も新鮮で良かった」などの感想が綴られていました。

長野・佐久平支部との 合同例会

富岡安中支部10月例会



富岡安中支部では、十月二十六日（木）、長野同友会・佐久平支部との合同例会を開催。同支部所属で創業から数えて三〇〇年以上の歴史がある橋倉酒造(株)、取締役・井出太氏が報告者を務め「橋倉酒造の新たな取り組み」酒造り体験型ホテル『KURABITO STAY』の挑戦」と題して体験報告を行いました。

富岡安中支部では、今後も継続的に佐久平支部との連携を進め、お互いの地域を行き来しながら学びを深めていく予定です。ご期待ください。

どうする!? 賃上げ

東毛3支部合同例会

十月二十五日（水）、桐生グランドホテル（Zooom併用）を会場に「東毛三支部（伊勢崎・桐生・太田）合同例会」を開催しました。本例会は「支部の垣根を超えた学び合い」を目的に昨秋にも行われ、大変好評だったことから、今年も継続しての開催を決定。七月から三支部での意見交換や運営会議などを重ね、満を持して当日を迎えました。

十月二十五日（水）、桐生グランドホテル（Zooom併用）を会場に「東毛三支部（伊勢崎・桐生・太田）合同例会」を開催しました。本例会は「支部の垣根を超えた学び合い」を目的に昨秋にも行われ、大変好評だったことから、今年も継続しての開催を決定。七月から三支部での意見交換や運営会議などを重ね、満を持して当日を迎えました。

講師には経済アナリストとし

て活躍する森永康平氏（株マネネCEO）を迎えて「データから見る日本経済の現状」と題し、分かりやすい言葉で丁寧にお話しいただきました。参加者は東毛三支部の会員をはじめ、他支部の会員やオブザーバーなど約一〇〇名。



成長であることを踏まえ、「円安によって外需（輸出）が好調なのが要因。悪い円安との意見も一部あったが、あまりメディアを信用し過ぎるのは良くない」と参加者に投げ掛けました。

その後、森永氏の講演を受けて「どうする!? 賃上げ」をテーマにグループ討論を実施。「生産性向上に努め、より利益体質をつくっていく」「自社の技術・サービスを磨き、価格決定権を持つことが大事」「社内だけでは限界がある。経済を理解し、政治を変えていくことが必須」など、三支部合同による新鮮なメンバー構成ということもあり、いつも以上に活発な意見が交わされました。



森永氏。続けて、日本の経済政策について「金融政策でアクセル、財政政策でブレーキを踏んでいる状態」とした上で、その解決策を理路整然と語りました。最後に「日本の経営者は偉い。マクロ経済が厳しい中、ミクロの経営努力で頑張っている」と参加者に向けた労いとエールを送りました。

農園星ノ環の取り組み

沼田支部10月例会

沼田支部では、十月二十四日(火)、利根沼田文化会館を会場に「農園星ノ環の取り組み」二〇二三実りの秋」と題して、



(有)農園星ノ環、代表取締役・星野高章氏が報告を行いました。二〇一〇年に夢を語ってから一〇年以上経過したいま、飲食部門も立ち上げ、売り上げ規模も倍近くなったと語る星野氏。実習生の役割の変化や帰国後も続くフオロー体制。また、実習生の活躍の様子も紹介しました。

今後は「露地栽培」「施設栽培」「飲食」の三本柱に「ファンコ

ミュニティー」を加えて循環させることで星ノ環の「環」を表現していきたいと新たな夢を語りました。「この夢の続き、結果はまたの機会にこの場所で報告できれば」と報告を締めくくり、参加者の期待を膨らませました。

参加者アンケートには「夢を描き、諦めずに続けることの大切さ」「実習生の帰国後の起業までフオローする姿勢に日本農業のあるべき姿を見た」「同じ業種として見習う点が多すぎた」といった感想が記されていました。

進化するホームページの生かし方

前橋支部10月例会

前橋支部では、十月二十六日(木)、前橋市中央公民館を会場に支部例会を開催しました。「進化するホームページの生かし方」デジタルマーケティングってなんだ?」と題して、(株)JOSTSUデジタルコミュニケーションズ・天野優氏が、事業紹介と専門分野であるデジタルマーケティングについて解説しました。

天野氏は、自社Webサイト

が顧客視点で作られていることが最低条件として、そこに知りたい情報やプラスαの情報があることロイヤルユーザー化にも現状のWebサイトの分析をしっかり行い、目的を明確にしたうえで必要なデータを収集・集計することが重要だと訴え、まとめとして「顧客視点」と「現状の分析」という二点をあげました。

参加者アンケートには「ユーザー目線という基本的な事を気付かされた」「HPとSNSの連携など、時代に合わせて分析・更新が必要」といった感想が記されていました。



モチベーションの上がる伝え方

高崎支部10月例会



十月二十日(金)、高崎市総合福祉センターを会場に「高崎支部10月例会」を開催。「社員タイプ別モチベーションの上がる伝え方」をテーマに、各種研修講師・コンサルティング業のMs.Peduction、代表・高屋敷奈央氏(前橋支部)が報告しました。

高屋敷氏は、自己紹介・NLP実践心理学の概要説明に続き、プロファイリングで分かる「社員の心に響く一言」について解説。主体性や方向性、判断基準など、すぐに役立つ5カテゴリー・12パターンをそれぞれ

紹介しました。参加者は社員のタイプ別に「どんな風にアプローチしていくか?」を考える機会としました。最後に高屋敷氏は「相手の反応が、あなたのコミュニケーションの成果」であることを強調しました。

報告終了後は「今日の学びを自社に生かすには?」をテーマにグループ討論を実施。「なかなか伝わらない社員に対して活用していく」「お互いの違いを認め合う社風に役立てたい」会社前に家庭(奥様)での実践から始めたい」など、活発な意見が交わされました。

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【地元就職 考えて】

共愛学園前橋国際大学

学生に魅力を伝えて、地元就職を考えてもらう「県内企業と大学生の交流会〜ぐんま若者シゴトーク〜」が19日、前橋市の共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）で開かれた。同大心理・人間文化コースの1年生約70人が、5社に勤務する卒業生と採用担当に事業内容や働きがいを聞いて就職への意識を高めた。

[10 / 20付上毛]

【榛名山麓に珈琲ギャラリー】

(株)大和屋

コーヒー製造販売の(株)大和屋を創業した同社社長の平湯正信さん（高崎支部所属）が、妻の明美さんと榛名山麓珈琲ギャラリーを開いている。店内には平湯さんが集めたコーヒーカップなどが所狭しと並び、レコード盤の温かみのある音楽が流れる。コーヒーを味わい心地よい時間を過ごせる空間が、人気を呼んでいる。

平湯さんは仕事やプライベートで欧米に訪れた際、コーヒーカップやコーヒーミルを収集。その数は千を超える。約130平方メートルの店舗に200以上のカップとミルが並ぶ光景は圧巻だ。趣味のレコードはクラシック、ジャズ、映画音楽、国内の歌謡曲といった多様な約千枚の名盤がそろそろ。かける曲をリクエストすることができる。コーヒーに関する書籍を約500冊所蔵。グランドピアノを置き、ミニコンサート会場としても場所を提供している。

[10 / 26付上毛]

【保育現場 DX導入学ぶ】

新島学園短期大学

社会人が学び直す「リカレント教育」のプログラム「これからの保育×DX講座」の初日が28日、主催する新島学園短期大学（学長・岩田雅明氏／高崎支部所属）で開かれた。近年求められている安全安心な子育てや保育現場へのデジタル技術導入について受講者が理解を深めた。

同校教員が電子絵本の活用について解説した。受講者はメモを取るなどしながら学びを深めていた。

[10 / 29付上毛]

【レタスが生産者の顔に】

ジャパン・ミネラル・ファーム(株)

「生産者の顔が見えすぎるレタス」として上毛新聞に掲載された全面広告を活用し、レタスを新聞紙で包む方法をJA邑楽館林が農産物直売所で紹介し、話題を呼んでいる。日持ちしにくいレタスが新聞紙で包むことで鮮度を保てることをPR。例年はレタスの売り上げが落ちる季節だが、取り組みの効果で売れ行きが好調という。

広告で笑顔を見せるのはジャパン・ミネラル・ファーム(株)（代表取締役・赤坂晴久氏／太田支部所属）の松本浩幸さん。同JAの「でんえんマルシェ」と「ぼんぼこ」の売り場では、松本さんらが育てたレタスの隣に広告で包んだ際の見本が陳列されている。

[11 / 1付上毛]

【学生が社会課題解決探る】

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）は県内に拠点を持つ電子部品大手の太陽誘電（東京都）と連携し、学生がテクノロジーの活用を通して社会課題の解決を考えるワークショップを前橋市の同校で開いた。同社の技術や製品について、文系人材の目線で実生活に生かす新たな手段を検討し、来年2月に最終的な成果を発表する。

同大は「先端技術をどのように実生活に生かし社会課題の解決につなげるか」という点では、近年は特に文系人材の視点が求められている」としている。

[11 / 1付上毛]

【特産品最高賞に輝く】

(有)下仁田納豆

第71回県特産品展示即売会の審査会が7日、県庁で開かれ、最高賞の農林水産大臣賞に(有)下仁田納豆（代表取締役・南都隆道氏／富岡安中支部所属）の「十石峠」が輝いた。

県と県特産協会が主催。同協会員が漬物や蜂蜜、乳製品など118点を出品し、県職員6人が品質や技術などを評価した。出品された特産品の一部は、8日に同所で即売される。

[11 / 8付上毛]

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がりに
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス
用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）
プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

限りある資源を、次世代へ。
株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念（存在意義・目的）「絶やさぬために」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288



第7回 理事会報告

日時 十一月七日(火)
※今回も同友会事務所とオンラ
イン併用のハイブリッド開催
となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、町田、杉
崎、阿久戸、吉池、理事/小坂
橋、提箸、本多、小林、山口、
佐藤、高屋敷、渡辺、小池、鈴木、
周藤、神保、金子、池沢、佐藤、
茂原、齋藤、橋田、関口、石原、
事務局/阿久澤、竹内(役員計
二十五名)

【議事】
杉崎副代表理事が議長をつと
め、田村代表理事挨拶のもと、
第七回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の
案内報告
各組織担当者より、活動報告
や今後の計画、依頼事項などが
ありました。

2. その他

①第二十二回障害者問題全国交
流会(愛知)の参加報告が石原
理事よりありました。

②中同協第二回幹事会の参加報
告が町田代表理事よりありまし

③支部還元金(下半年)の支払
報告が事務局よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 二〇二三経営研究会の詳
細確認について
今月十七日に開催が迫った経
営研究会について、プログラ
ムや参加申込状況などの確認、
最後の参加協力依頼が山口実行
委員長よりありました。

2. 新年度理事候補者推薦依頼
(再)について

あらためて各組織へ新年度理
事候補者推薦依頼がありました。

3. 入退会者承認と仲間づくり
について

前回理事会以降の入会者二
名、退会者三名を承認。会員数
は五三六名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

今期の入会者数・退会者数を
踏まえた総務会からの問題提起
を受けて「会員増強(仲間づく
り)」をテーマにグループ討論
を行いました。

1. 第八回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催
することが確認され、議長は吉
池副代表理事が担当することに
なりました。

■日時/十二月五日(火)
■会場/同友会事務所
+ウエブ(併用)

新会員
ご紹介

11月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)
企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

総合商社エムズ

〒373-0802 太田市矢場新町149-7
TEL: 080-1027-5668

2次加工、流通加工、内職幹旋



代表
高木 雅子
S42年生

【紹介者/大友利一】

この度太田支部に入会させて頂きました総合商社エムズ代表高木雅子です。私共の会社は太田市の一番足利寄りの矢場新町の方で事業を行っております。事業内容としては、流通加工、2次加工等の請負、内職幹旋、福祉事業所等への協力、SDGsの取り組みとして生産者さんとの協力等をさせて頂いております。そしてこの度、榑木野町でシェアでランチのバスタのお店 仁 をOPENしました。よろしくお願致します。

太田支部

南岸住宅資材(テイサービスCITRUS)

〒370-3601 北群馬郡吉岡町漆原169-3
TEL: 0279-26-3631

FAX: 0279-26-3632

通所介護、訪問介護

ゴルフ

【紹介者/山添由美香】



岸 貴浩
S50年生

渋川吾妻支部

電子帳簿保存法・インボイス制度対応

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎0120-638-377



アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: http://www.apm-f.com E-mail: fuse@apm-f.com

補助金 助成金 を活用して
勤怠管理システムを
導入してみませんか?

こんなことができるようになりますよ!

- ・ 残業時間の削減ができる
・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
・ さまざまな雇用形態に対応できる
・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
・ 脱ブラック企業!採用がしやすくなる



資料
請求
0120-26-1726
株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)
〒372-0046 群馬県伊勢崎市三光町3-10